

【がん薬物療法専門医養成コース】【放射線腫瘍専門医養成コース】

【がん専門薬剤師養成コース】【医学物理士養成コース】

授業科目名	共通特論Ⅲ：臨床腫瘍学各論		授業形式	講義
配当年次	1年次(ただし2年次以降でも可)		選択・必修	必修(選択必修:注)
単位数	2単位 30時間		曜日・時限	11-2月 土曜 14:00-17:30
担当責任者	南 博信			
授業目標	<p>1. 造血器腫瘍、消化器がん、肝、胆、膵がん、乳がん、婦人科がん、泌尿器がん、頭頸部腫瘍、小児がん、また、肉腫、胃、軟部腫瘍など、各種臓器がんの標準的治療を理解し応用できる知識を身につける。</p> <p>2. 原発不明がんの定義と分類を理解し、治療方針を修得する。</p>			
授業の概要		演習内容	担当者	日程
	1) 小細胞肺癌 2) 非小細胞肺癌 3) 頭頸部腫瘍 4) 食道がん 5) 胃がん 6) 大腸がん 7) 肝・胆・膵の悪性腫瘍 8) 白血病の治療 9) 悪性リンパ腫の分類と治療 10) 乳癌Ⅰ：外科療法と術後化学療法 11) 乳癌Ⅱ：再発・転移性乳癌の治療 12) 婦人科腫瘍 13) 泌尿器腫瘍 14) 小児腫瘍 15) 原発不明がん・骨・軟部腫瘍	別途通知	別途通知	
実施場所	大阪市立大学医学部学舎6階			
関連科目	臨床腫瘍内科学演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、腫瘍内科学実習			
参考書				
成績評価	出席状況、講義中の小テスト等により総合的に評価する。			
備考	(メールアドレス) 南 博信 hminami@med.kobe-u.ac.jp (オフィスアワー) 腫瘍内科学分野 月曜日 12:00~13:00			

注) 放射線腫瘍専門医養成コースのみ選択必修科目